

地方公共団体における人権教育事業の実施状況に関する調査研究
事例調査票

様式2

(財)人権教育啓発推進センター

実施自治体・担当課（連絡先）	兵庫県神戸市教育委員会 南須磨公民館 電話： 078(735)2770
----------------	--

1. 概要

事業名	【人権】合同学習会
主催(共催)	主催：神戸市教育委員会 南須磨公民館
実施年月日・実績等 *回数・参加人数・作成部数等	実施年月日：第1回(2005年5月27日)・・・午前の部・午後の部計2回、参加人数：のべ83人。作成したパンフレット部数：100部
開催場所	神戸市立南須磨公民館 体育室
対象	一般成人
人権課題	人権全般

2. 事業内容

(1)事業の目的 ・視聴したビデオを元にして、身近な人権問題をふり返ってもらうことがねらい。広い視野で人権課題をもってもらうために、浅く広く(女性・子ども・高齢者・障害者・同和問題・HIV感染者・ハンセン病患者)テーマを掲げた。様々な都合がある人でも足を運べないように午前の部、午後の部の計2回開催した。合同学習会は5月、11月の年2回実施している。
--

(2)事業概要

ふだんから公民館をよく利用している登録グループ生(37グループ600名)への案内を中心に、全市に向けて広報して開催。日常生活では、立ち止まって考えることは多いとは言えない「人権」に関して、市民に、あらゆる角度から見つめなおしてもらう機会とする。うまくコンパクトにまとめられた人権啓発ビデオの視聴によって、様々な事例について、「そんな場面で」の自分自身の考え方について本音でふり返ってもらう。

(2)-1 連携状況

(2)-2 特色・工夫した点(広報の方法も含む)

・南須磨公民館体育室を1日中利用した。そして、午前の部・午後の部を設けた。37ある登録グループにチラシを配布し、リーダー研修会にてグループ生参加の呼びかけについて説明した。また、神戸市広報紙にも記事を掲載し、催しをPRした。

(3)参加者の反応・事業の反響等

学習会後のアンケートより、「こういう機会でもない限り、なかなか考えることはないので、今日は来てよかった。」「ふだんでは、素通りしがちな問題について、あらためて、その大切さを感じた。」などの意見が多く、本学習会を開催するにあたっての趣旨にあった成果が得られた。

(3)-1 反省点・今後の課題

神戸市教育委員会人権推進課にライブラリーとして置いてあるビデオを使用し、指導助言・話し合いの運営等は公民館指導主事・職員によって行ったので、経費は全くかからなかった。今後、様々な有効な人権啓発についての事業企画が考えられると思うが、「人権啓発のためならいくらかけてもよい。」というのではなく、館事業全体の年間計画をよく見据えた上で、経費節減には気を配っていききたい。また、今回のビデオ視聴による学習会をきっかけとして、市民が人権について見直してみようとする姿勢が芽生えたならば、今後にはワークショップ形式等の市民参加・実践体験型の企画も行っていききたい。より、市民自らの心と体を使っての学習会となるようにしていくべきである。